

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

新型コロナウイルス感染症に関する情報

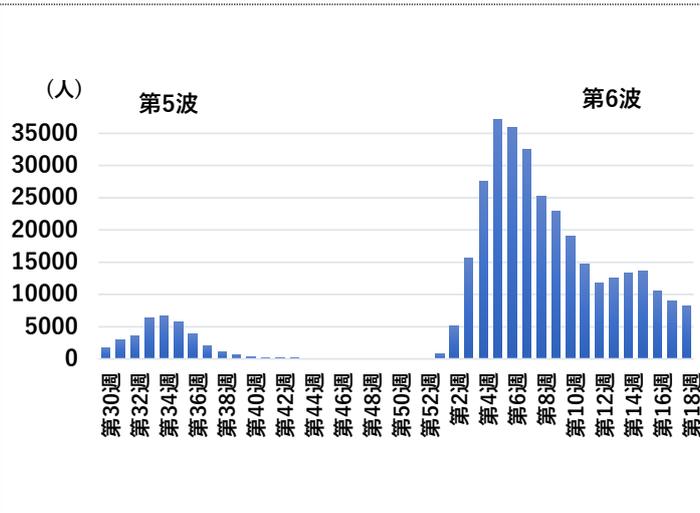
兵庫県内の新型コロナウイルス新規感染者数は今週 **8,175** 人(先週 **9,015** 人)で、対先週比 0.91 倍となり、先週同様減少しました。年齢階級別割合においては、10歳代が最も多く、全体の19%、次に10歳未満、20歳代、30歳代が同率で全体の16%を占めています。

新型コロナウイルス新規感染者数は、全国的にも減少傾向にあるものの、大型連休期間中に人の移動が多くなり、今後感染者数がどのように推移していくのか注視していく必要があります。また、今週も若い世代で感染が拡大していることから、特に若い世代の方はワクチンの接種をご検討ください。マスクの着用、手洗い、換気、3密の回避など、基本となる感染防止対策の徹底もよろしく願います。

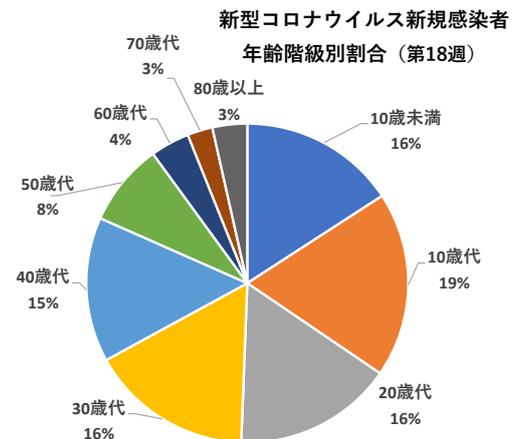
新型コロナウイルスに関する厚生労働省、国立感染症研究所、兵庫県の情報が兵庫県立健康科学研究所感染症部のホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) からご覧になれます。

*4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

新型コロナウイルス 新規感染者数の推移(週別)



新型コロナウイルス新規感染者の 年齢階級別割合(18週)



定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

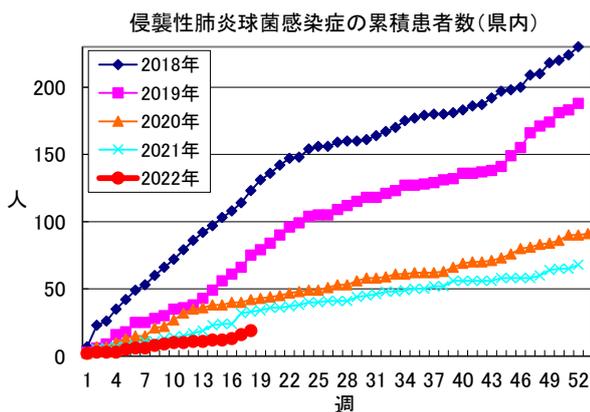
順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	3.20	3.83	-0.63	6位	水痘	0.06	0.07	-0.01
2位	突発性発しん	0.21	0.40	-0.19	7位	手足口病	0.03	0.08	-0.05
3位	咽頭結膜熱	0.18	0.13	+0.05	8位	流行性耳下腺炎	0.02	0.02	±0.00
4位	流行性角結膜炎	0.14	0.14	±0.00	9位	インフルエンザ	0.01	0.00	+0.01
5位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.12	0.19	-0.07		RSウイルス感染症	0.01	0.00	+0.01

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	結核 5人 （保健所：尼崎市 1人、姫路市 1人、西宮市 1人、宝塚管内 1人、加古川管内 1人）
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1人 （姫路市；無症状病原体保有者；女性 30歳代；O146 VT2；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）（累積報告数 9人；有症者 4人、HUS 0人）
4 類感染症	レジオネラ症 1人 （洲本保健所管内；肺炎型；男性 50歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：水系感染）
5 類感染症	<p>ウイルス性肝炎 1人（姫路市；B型；女性 30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無）</p> <p>カルバペネム耐性腸内細菌感染症 2人（①西宮市；男性 40歳代；<i>Klebsiella pneumoniae</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②伊丹保健所管内；女性 80歳代；<i>Klebsiella variicola</i>；感染地域：国内；感染経路：不明）</p> <p>急性脳炎 1人（神戸市；男性 1歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明）</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 3人（①姫路市；男性 1歳；感染地域：不明；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、②加古川保健所管内；女性 2歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4回有、③丹波保健所管内；男性 60歳代；感染地域：不明；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：無）</p> <p>梅毒 2人（①神戸市；無症状病原体保有者；女性 60歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、②宝塚保健所管内；早期顕症梅毒 I期；男性 50歳代；感染地域：不明；感染経路：不明）</p>
2022年第17週までに診断されたものの報告遅れ	<p>結核 2人</p> <p>腸管出血性大腸菌感染症 1人</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 1人</p> <p>梅毒 2人</p>

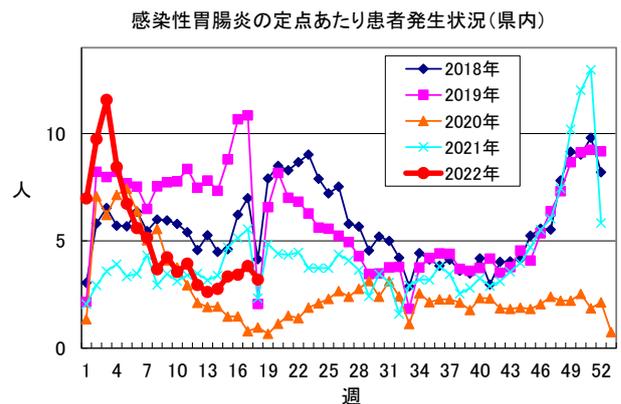
目で見える動向（県内）

侵襲性肺炎球菌感染症



今週 3人の報告があり、今年の累計患者数は 19人になりました。

感染性胃腸炎



定点あたりの患者数は 3.20人（先週 3.83人）で減少しています。

この週報はホームページ（https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphos01/kansensho_jyoho/infectdis.html）にも掲載しています。

また、<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。